

## 第54回 二本松自治会定期総会 議案書

東日本大震災で被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、  
一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

- [議案]** 第1号議案 平成25年度 活動報告の件(会長) 及び  
           決算報告・会計監査報告の件(会計・会計監査)  
 第2号議案 平成26年度 ブロック長承認 及び 役員選出の件(会長)  
 第3号議案 平成26年度 活動計画及び予算 審議・承認の件(会長)

第1号議案： 平成25年度 活動報告の件 及び 決算報告・会計監査報告の件

[I] 平成25年度 活動報告 (会長)

具体的な活動・行事实績は、下表の通りです。

表1: 平成25年度 活動報告 主な行事・外部団体主催会議等への参加状況

月	日	行事名・活動状況	参加者・備考
4	14	多摩川クリーン作戦	参加者: 38名
	21	バス旅行: いちご狩り(バス3台)	参加者: 123名 内子供28名
	27	「調布市 防災教育の日」各校同時防災訓練 (注1) 「五中避難所運営マニュアル(初動期編)」解説	参加者: 10名
	30	自治会用携帯電話(Willcom4台)解約	
5	11	総会議案書印刷・製本・配布	
	11	調布市水防訓練	不参加
	19	テニス会開催 大人=11名、子供=11名	参加者: 22名
	26	第53回 二本松自治会定期総会→全議案承認 ・出席=34名、委任状=425名、合計459名>424名	
	30	第1回 西部児童館運営委員会	出席: 会長・企画
6	14	自治会連合協議会(略称: 自治連協) 定期総会	出席: 企画
	15	防災講演会・地域防災活動報告会 ・優秀活動グループ表彰: 五中防災会 ・防災講演会: 「女性の視点で考える避難所運営」国崎伸江氏	出席: 会長・企画
	16	ゴルフ会	参加者: 18名
	22	子供会補助金説明会兼補助金支給(4グループ) ・飛田給小: 3南 D(70名、¥21,000) ・飛田給小: 3南 E(41名、¥12,300) ・三小: たんぽぽ(93名、¥27,900) ・三小: のびっこ(58名、¥17,400) 合計(262名、¥78,600)	出席: 会長・企画
	22	AED講習会	出席: 企画
7	20	環境美化ポスター展作品募集	
	21	テニス会	参加者: 23名
	25	西部児童館祭り実行委員会	出席: 企画
	31	五中防災会:	
8	28	五中防災会:	
	31	BBQ大会用品購入、環境美化ポスター展最終選考	

9	7	BBQ大会実施 ・かき氷機、大型炊飯器、テント、等をレンタルし実施。 本年度は、参加者用テントを増設。 ・慰労会を児童館会議室で実施	421名(86%) (申込475名)
	11	H25年度赤い羽根共同募金説明会	欠席
	22	テニス会	参加者:13名
	中旬	敬老金(¥3,000):満70歳以上の世帯へ支給	100名
	25	五中防災会(「避難者トリアージ」図上訓練実施)	
	28	工場見学(バス1台):カップヌードルミュージアム、JAL機体整備工場、麒麟ビール工場	参加者:37名
	28	防災士研修会・防災士試験	出席:会長
	29		
10	9	青木病院 秋祭り	
	18	個人情報保護制度説明会	不参加
	27	西部地区小地域交流事業(西部ふれあいの集い)	協賛金納付
11	10	多摩川クリーン作戦	参加者:39名
	17	西部児童館祭り(飲み物の配布担当)	支援者:6名
	17	東京防災隣組シンポジウム2013	出席:企画
	24	ゴルフ会	参加者:20名
	27	五中防災会:避難所運営マニュアル図上検証	
	30	ボウリング大会	参加者:67名
12	7	パントマイム「道化師からの贈り物」公演	参加者:115名
	15	テニス会	参加者:13名
	17	「上石原まちづくり協議会」準備会	出席:会長・企画
	21	「災害時要援護者支援講演会」	出席:企画
	26	五中防災会:「避難所運営マニュアル」検証	
	28	年末見回り実施	参加者:35名
	29		
1	18	役員新年会	参加者:16名
	19	テニス会	参加者:9名
	21	自治連協 新春懇親会	参加:企画
	27	H25年度防災市民組織リーダ研修会	出席:会長
2	4	「第三小学校地区まちづくり協議会」準備会	出席:企画
	20	第2回 西部児童館運営会議	出席:企画
	26	五中防災会	出席:会長
3	1	自治連協「孤立化防止フォーラム」	出席:企画
	6	上石原浄水所における応急給水訓練	出席:企画
	16	小学校卒業生へ記念品贈呈(英和辞典・漢和辞典)	44名
	26	五中防災会(「五中避難所運営マニュアルV4.0」検討)	出席:会長

(注1)調布市防災教育の日:東日本大震災を受け、調布市が全国に先駆けて設定したもので、毎年4月第4土曜日が指定されています。この日は、調布市の全小学校・全中学校において学校・保護者・地域の連携による防災教育と防災訓練(避難訓練、保護者引き渡し訓練、避難所運営訓練等)が、(各々独自に)一斉に行われます。

(注2)卒業式・入学式・合唱コンクール等の学校行事への出席は、省略。

## [Ⅱ] 決算報告・会計監査報告（会計・会計監査）

### (1) 会計報告：

平成25年度収支の概況及び主要偏差理由は、以下の通りです。

[収入に関して]

- ・会費＝予算比100% 予算通り。
- ・補助金＝予算比101% 予算通り
- ・全体収入＝予算比101% 予算通り。

[支出に関して]

#### (a) 事務費・行動費

- ① 各種会議では茶菓子・茶の提供をやめ、夏季役員会時のみソフトドリンクを出しました。
- ② 事務費＋行動費＝予算比78%で終了しました。

#### (b) 社会福祉費

H25年度新設した「盲導犬協会への寄付」は、BBQ大会での盲導犬紹介の日程調整が出来ずPRの場を失い、結果として寄付を中止しました。

#### (c) 慶弔費

弔慰金は、3件有りました。

#### (d) 福利厚生費

- ① 敬老金＝予算比100%（対象者＝100名）
- ② バーベキュー大会＝予算比108%  
日差しが例年強いため参加者用テントを増やしたため。
- ③ 地域内交流＝予算比125%  
予算作成不備及び管理不足で予算比＋25%（＋¥80,724）超過しました。  
内訳：  
・ボウリング大会＝＋¥10,863超過      ・ゴルフ会＝＋¥8,830超過  
・テニス会＝＋¥6,654超過  
・クリーン作戦参加賞費用＋年末見回り参加賞費用＝＋¥54,377予算未計上
- ④ バス旅行＝予算比108%  
いちご狩りの参加希望者が多くバス2台（予算）をバス3台としたため、予算超過しました。
- ⑤ 凧揚げ大会＝－¥38,000
- ⑥ 福利厚生費全体＝予算比104%

#### (e) 防災会費

「防災士の研修・試験」を、荒井会長が受験し合格しました。

#### (f) 会議費

全体費用＝予算比114%  
役員新年会費を、管理不足で予算¥19,000超過しました。

#### (g) 通信費

全体費用＝予算比124%。  
携帯電話Willcomの3月分電話料（¥8,087）の予算計上漏れ及び役員定額通信料＝月額¥500/人を¥200/人減額する予算を計上したが、役員会で否決され増額となった。

#### (h) 雑費

全体費用＝予算比86%  
八幡神社例大祭への寄付は、雨天で神輿も出なかったため中止しました。

#### (i) 支出合計

予算比102%となり、わずかながら予算超過となりました。  
詳細は、別紙：「平成25年度 決算報告」を参照願います。

[全体に関して]

差引収支予算（－¥470,460）に対して、－¥500,622で決算。

**対予算比¥30,162の赤字。**

### (2) 会計監査報告： 適正に処理されており、問題は有りません。

第2号議案：平成26年度 ブロック長承認 及び 役員選出の件

[ I ]平成26年度 ブロック長候補（会長）

平成26年度は、下記の方にブロック長を御願ひ致します。（敬称略）  
マンション理事（ブロック長）は、各マンションの総会時期に交代になります。

ブロック	ブロック長候補者名
第1ブロック	片岡 良人
第3ブロック	亀井 知孝(ともたか)
第4ブロック	
第6ブロック	西本 <sup>みのり</sup> 美則
第7ブロック	水野 哲夫
第8ブロック	—
第9ブロック	鈴木 イツノ
第10ブロック	大森 俊介
第11ブロック(メイツ調布)	成田 一也
第12ブロック(GS ハイム)	小西 公明
第13ブロック(サンベール)	未定
第15ブロック(コスモ)	入江 充子・関田 誠
第16ブロック(ガーデンフォート)	平尾 徹夫・三橋 康人

[ II ]平成26年度 役員候補（会長）

会則第22条により荒井会長、羽鳥副会長は、その職を継続致します。  
今回新たに下記の方を推薦致します。

- ・石塚 克人氏：企画→副会長（主担当：渉外、防災、バス旅行）
- ・西本 美則氏：企画（主担当：高齢者支援事業）
- ・水野 哲夫氏：書記

（敬称略）

役職名	定員	候補者名(新任・再任)	担当分野
会長	1名	荒井 清勝 (残任期:2年間)	
副会長	数名	羽鳥 眞弘 (残任期:2年間)	IT部会、BBQ
		石塚 克人(新任) (任期:3年間)	渉外、防災、バス旅行
事務局			
企画	数名	大森 和幸(再任) 筆頭企画	行事全般、物資調達
		平山 四郎(再任)	スポーツ部会
		井下 知子(再任)	児童、環境美化
		西本 美則(新任)	高齢者事業
企画補佐	数名	必要に応じて役員会で選任する(会則第19条)	
会計	1名	金子 忠義(再任)	
書記	1名	水野 哲夫(新任)	
広報	2名	小西 俊明(再任)	
		鈴木 イツノ(再任)	
会計監査	2名	小泉 洋一(再任)	
		根本 忠雄(再任)	
顧問	数名	空席とする。	

第3号議案：平成26年度 活動計画 及び 予算(案)審議・承認の件

[ I ]平成26年度 活動方針（会長）

平成26年度の活動方針を、次の通り提案致します。

(1)基本方針：

① 透明で公平な自治会運営の推進を図る。

自治会活動では、会員の高齢化も進みますます役員のなり手が居なくなる傾向があります。結果として特定の人たちが役員を継続する事となり、どうしても会の運営状況が不透明になりがちです。

平成26年度は、幹部役員の交代を図ると共に、行事計画の明確化とその実施結果を的確に公表することにより、より透明で公平な自治会運営を実現します。

② 事業予算を見直し、単年度黒字化を図る。

前年度の負の遺産が有るため、直接的に収支改善を図る事はかなり困難ですが、各事業を色々な面から見直し、単年度収支を改善します。

・予算を

総務費関係(固定費):会運営上必須経費

事業費関係(変動費):会の運営方針に従い実施される各種行事費用

に大別し、変動部分を明確化し事業改善を行います。

・「行事企画書兼行事報告書」を創設し、運営することで、予算管理を的確に行う事とします。

(2)分野別活動計画

分野別活動計画を、下表の通り提案します。

表2 平成26年度 分野別活動計画

項番	分野	事業名	新規	特記事項
1	情報発信	ホームページ(HP)運営		
2	会員・地域内交流	BBQ(バーベキュー)大会		実施日:2014年9月6日(土) 有料化(参加費:¥200徴収) 環境美化・防災行事併設
		バス旅行(潮干狩り)		実施日:2014年6月1日(日) バス2台(80名以内)
		テニス会		大人・子供を含めたテニス練習。 本年度は、継続可否の評価期間。
		ゴルフ会		年間2回
		ボウリング大会		有料化(参加費:¥200/人徴収)
3	高齢者支援	敬老金支給制度		1世帯¥3,000(70歳以上)
		「西部ふれあいのつどい」支援		賛助金納付(¥2,000)
		在宅者交流促進	★	在宅者向け茶話会設置の検討
4	健全育成	小学校卒業記念品贈呈		¥4,500前後の記念品
		児童文化事業		★①天文教室の開催

			②西部児童館の図書・備品整備支援
		子供会補助金制度	当自治会員子弟が所属する子供会のリサイクル品回収作業等の環境美化活動に対して補助金を交付(¥200/人)
		凧揚げ大会	独自多摩川クリーン作戦併設
5	防災	「調布市防災教育の日」 防災訓練に参加	五中防災訓練(避難所運営=受付業務の訓練)への参加
		避難所運営マニュアルの 作成と対応組織の編成	①五中防災会の運営支援 ②五中防災会の「避難所運営マニュアル」作成・検証に参加。
		防災技術・知識の習得	日本赤十字看護大学主催の実践的 技術・知識の習得
		調布市水防訓練	
		防犯・美化パトロール	年末見回り:12月28日・29日
6	環境美化	独自多摩川クリーン作戦	年間1回
		防犯・美化パトロール	年末見回り:12月28日・29日
		子供会補助金制度 (環境美化)	4項参照。
		環境美化ポスター募集	ポスター選考・展示(BBQ大会)

(注1) ★印は、新設分を示す。

## [ II ]平成26年度 予算 (会長・会計)

平成26年度予算編成方針は、下記の通りです。

### (1) 違法状態の解消

自治会支出として現在違法状態の事項が有りますので、これを適正にする事としました。

#### ①共同募金の予算計上・一括支出の廃止

2008年8月最高裁判例により、任意募金である各種共同募金を、予算計上・一括支出する行為は、適切ではありません。平成26年度より社会福祉費の費目を廃止する事とします。

#### ②八幡神社寄付金の廃止

本件も①項と同様です。また、会則6条(2)にも反するので平成26年度より廃止します。

### (2) 単年度黒字化の実現

平成22年度より、予算時より「単年度赤字」となっており、決算も赤字となっています。このままでは、いずれ剰余金が枯渇し活動に支障を来す恐れが有りますので、各種行事の推進方法を再考し単年度赤字解消に努力します。

### (3) 各種行事の受益者負担の一律化による費用負担の適正化実現

### (4) 各種行事計画の明確化の推進

各種行事の計画に当たっては、明細を記述した「行事企画書 兼 行事報告書」を担当企画が作成し、役員会で審議・決定する形態とします。今回、行事予算は添付の行事企画書に基づいて作成しております。

### (5) 個別予算費目の予算編成方針は、下記の通りです。

#### (a) 収入に関する考え方

① 戸建戸数: 予算値=74戸

② 回覧業務費・京王閣競輪場周辺地域対策費は、795会員で申請済。

③ **行事参加者は、原則有料。**

また従来通り非自治会員の参加には、高額参加費を徴収します。

#### (b) 支出に関する考え方

(i) 事務費: 前年実績相当としました。

(ii) 会議費: 一般会議費は前年実績相当とし、役員新年会費の削減を図る事としました。

- (iii) 行動費:前年実績相当としました。
- (iv) 慶弔費:弔慰金4件分を計上しました。
- (v) 分担金:H26年度より各種団体等への会費を明確化しました。
- (vi) 通信費:前年実績相当としました。
- (vii) 雑費:  
清掃用具庫場所代(月額¥10,000)と振込手数料¥2,000を計上しました。
- (viii) 敬老金:対象者100名で計上しました。
- (ix) 環境美化費:
  - ①多摩川クリーン作戦:前年実績相当としました。  
本項には、年末見回りの経費を含みます。
  - ②子供会支援:補助額を¥300から¥200に減額します。
- (x) 健全育成:
  - ①児童文化事業:経費削減対象として児童劇(10万円)から「天文教室」(3万円)に変更します。
  - ②卒業記念品:対象者数=46名で計上。
- (xi) 地域内交流
  - ①BBQ大会:賞品は「ごみ袋」とします。
  - ②バス旅行:バス2台で計上しました。
  - ③ボウリング大会:前年実績相当としました。
  - ④ゴルフ会:参加者負担率を、他の行事並みに設定したため増額となりました。
  - ⑤テニス会:年8回設定。H25年度設置しましたが、参加者数が少なく、H26年度は評価期間として予算計上しました。目標は、毎回15名以上の参加とします。
- (xii) 防災関連費:  
応急看護用品の購入予算を計上。
- (xiii) 社会福祉費:  
本年度より費目より削除。広報用チラシの配布等は、継続実施します。
- (xiv) 予備費  
H26年度で大きな変動見込みはないため、予備費は設けません。

—以上—